

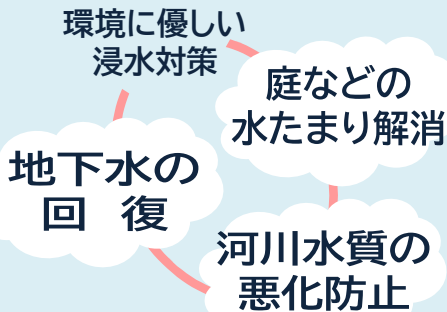
# 浸水対策

助成制度を活用して  
浸水に備えませんか？

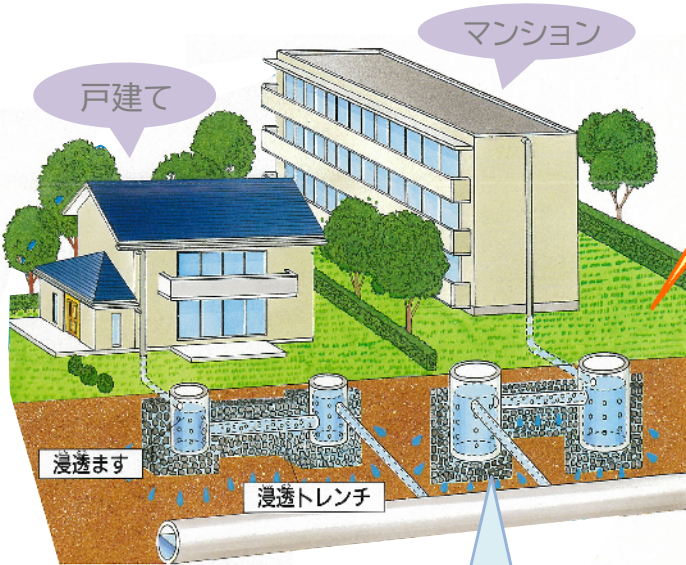
## 助成制度のご案内

### 雨水浸透施設設置助成

宅地内の“雨水ます”や“ますをつなぐ排水管”を浸透式に変えると、下水道管に流れる雨水を減らし、まちの浸水被害を軽減できます。



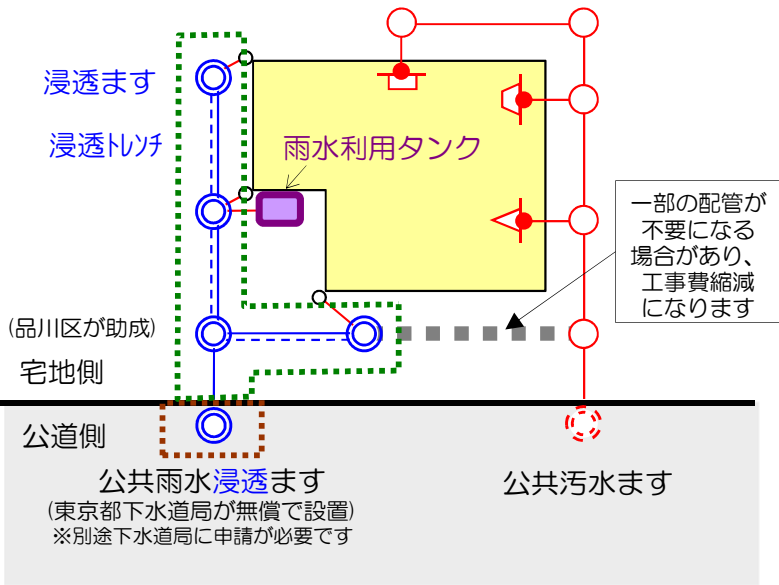
浸透ます“1つ”からでも助成できます



浸透ます



浸透トレンチ



#### 雨水浸透施設とは？

穴のあいた「ます」や「管」から雨水を地中に浸透させるものです。

区内の宅地内に「雨水浸透施設」を設置する場合  
設置工事費の一部を助成 上限**54万円**まで

- \*「品川区中高層建築物等の建設に関する開発環境指導要綱」に該当する場合は対象外です
- \*詳しくは「品川区雨水浸透施設設置要綱」をご確認ください

令和6年4月に  
要綱を改正し  
上限額・単価が  
あがりました

## 品川区雨水浸透施設設置助成 工事費助成単価

## 1. 浸透ます

形式	単位貯留浸透量 ( $\text{m}^3/(\text{個}\cdot\text{hr})$ )	ますの径 (mm)	深さ (mm)	工事費助成単価 (円/個)
P I	0.250	150	400	26,000
II	0.332	200	400	35,000
III	0.512	250	500	55,000
IV	0.618	300	500	66,000
V	0.863	350	600	93,000
VI	0.998	400	600	107,000
VII	1.710	500	800	184,000

## 2. 浸透地下埋設管

形式	単位貯留浸透量 ( $\text{m}^3/(\text{m}\cdot\text{hr})$ )	断面形状 W×H(mm)	管径 (mm)	工事費助成単価 (円/m)
T I	0.247	250×300	75	20,000
II	0.284	300×350	100	23,000
III	0.324	350×400	125	26,000
IV	0.365	400×450	150	29,000
V	0.499	550×600	200	40,000
VI	0.658	750×750	200	54,000

## 3. 接続管

管径 (mm)	工事費助成単価 (円/m)
100	6,000
125	8,000
150	8,000
200	10,000

## 4. 既存住宅付帯工事費

工種等	標準工事費単価 (円/件)
既存住宅付帯 工事費一式	178,000

- \* 設置する浸透施設は、「東京都雨水貯留・浸透施設技術指針（東京都総合治水対策協議会、平成21年2月）」に定めた施設、または当該施設と同等以上の単位貯留浸透量を有する施設であること。
- \* 浸透施設は相互干渉するので、1.5m以上離して設置すること。
- \* 盛土地形の場合には、浸透施設は現地地盤高以下に設置すること。
- \* 浸透施設の設置場所は建物等への影響を考慮して、基礎から30cm以上あるいは浸透施設の掘削深に相当する距離を離して設置こと。また、地下埋設物がある場合には地下埋設物から原則として30cm以上離して設置すること。